

Millennium G450 搭載モデルをお使いの方へ

このたびは、弊社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本紙では、Millennium G450 搭載モデルをお使いになるうえで知っておいていただきたいことを記載しています。本紙をよくお読みになり、本製品を正しくお使いいただきますようお願いいたします。

■ ディスプレイドライバの設定変更について

本ワークステーションに添付されているドライバは「バスマスタリング」機能をサポートしておりません。出荷時状態では、「バスマスタリング」機能を有効にする設定となっておりますので、必ず「バスマスタリング」機能を無効にする設定に変更して下さい。

また、本変更を行わない場合は、ご使用のアプリケーションにより、画面の表示崩れなど、正しく表示できない場合があります。

設定変更方法につきましては、インストールされている OS タイプにより異なります。以下を参照して、必ず設定の変更を行って下さい。

1. Microsoft®Windows NT®4.0 をご使用の場合

「スタート」メニュー → 「設定」 → 「コントロールパネル」を選択
「Matrox 表示プロパティ」をダブルクリック → 「パフォーマンス」タブを選択
「バスマスタリングを行う」のチェックをはずす → 「OK」をクリック
システムの再起動が要求されますので、「はい」をクリックし再起動してください。

2. Microsoft®Windows®2000 をご使用の場合

画面中央を右クリック → 「プロパティ」を選択
画面のプロパティの「設定」タブを選択
「詳細」ボタン → 「オプション」タブを選択
パフォーマンス 「バスマスタリングを行う」のチェックをはずす → 「適用」をクリック
画面のプロパティ「閉じる」をクリック
システムの再起動が要求されますので、「はい」をクリックし再起動してください。

■ CELSIUS460 をお使いの方へ

CELSIUS460 Millennium G450 搭載モデルの BIOS 設定について以下の注意事項があります。

ACPI S3（スタンバイモード）の設定

ACPI S3 は、スタンバイモードを設定する項目です。

※工場出荷時には、「Disabled」に設定されていますので、変更しないでください。

Millennium G450 搭載モデルでは、S3 スタンバイモードをサポートしておりません。本項目を「Enabled」へ設定しますと、スタンバイモードから復帰できない場合があります。**必ず「Disabled」でご使用ください。** 設定の確認方法については、本ワークステーション添付の「ハードウェアガイド」 - 「3 章 BIOS 設定 Power」を参照してください。

また、BIOS 設定を「Get Default Values」で初期設定に戻した場合、「ACPI S3」は工場出荷時の設定には戻りません。上記「ハードウェアガイド」及び「本製品をお使いの方へ」の記載内容と合わせて、必ず、本設定を「Disabled」に設定してください。